

2021 * 01

写真：自転車から見た洛西・大原野の田園風景

サイクリングで
京都・西山をめぐる

特集記事は中面をご覧ください

回覽欄

洛西ニュータウンアクションプログラム推進会議

●対象：洛西ニュータウン内の戸建て住宅
●受付期間：1月29日（金）まで！
●費用：先着4名様は無料！
●申込先：京都市住宅供給公社 洛西事業部（☎075-331-0814）



住宅関係の取組 これらの取組は、アクションプログラム推進の一環として、行政・大学・各事業者など様々な利害関係者が参加した住宅・拠点関係ワーキング会議で実施しています。

観光・情報発信・エリマネワーキングでは、事業者等と連携し、ニュートンへの交流・観光促進に繋がるPR活動に取り組んでいます。

発行：洛西ニュータウンアクションプログラム推進会議
事務局・問合せ先：京都市都市計画局都市企画部都市総務課（担当：池田，片山，差義）
電話 075-222-3610，FAX 075-222-3689，メール toshisom u@ city.kyoto.lg.jp



Rakusai
Town Life

いま知りたい、洛西ニュータウンの暮らしと文化

洛西ニュータウン新住民インタビュー



▲広々と、車も2台停められます。

「少し歩けばバスにも乗れますし、本数も充分です。買い物にも不便しません。車があれば市外などにも出かけやすいですね。」
小学校2年生の娘さんがいる黒井さん。黒井さん含めて何軒かの子育て世代が入ってきたことで、町内会として校区の運動会への参加が復活したのだとか。「まち

人が温かくて、子育てに最適。洛西ニュータウンでの暮らしは、思った以上に便利でした」
2年前、洛西ニュータウンで新築を購入された黒井さん。「当初は『不便なのでは?』という不安もありましたが、今は生活する上で不便は感じていません」と、暮らしについて語ってくれました。

の人たちは本当に優しくて、子供を見守ってくれます。大きな公園も近くにあり、子育てするまちとして最適です。ニュータウンとして整備された町並みと、四季を通じた豊かな自然が魅力です。まちの人たちはウエルカム状態なので、若い人にもっと来てもらえんといういですね。」

お話を伺ったのは・・・

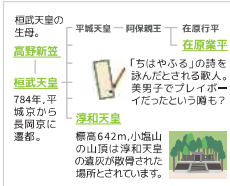
黒井 啓史さん

奥様、息子さん、娘さんの4人家族。洛西ニュータウンにお店を構える建設会社の営業マン。大阪出身で、かつては伏見に住んでおられたそう。



西山・洛西 文化ウォッチング

「ちはやふる」の在原業平と西山の話



十輪寺

場所：京都市西京区大原野小畑町481
阪急バス「小畑」下車 徒歩約1分
TEL：075-331-0134 拝観料：400円



■なりひら桜
十輪寺は在原業平が晩年を過ごした場所。これにちなんで中庭の樹齢約200年の枝垂桜は「なりひら桜」と呼ばれています。



■在原業平の「ちはやふる」

「ちはやふる」といえば、大ヒット漫画のタイトルにもなっていますが、この詩を詠んだのが歌人、在原業平です。



■業平の塩がま
自由奔放に人生を謳歌したと言われる業平の旧跡やお墓が残されています。

桓武天皇ゆかりの地・西山に残るもの

かつて長岡の地に都が移されたことから、西山は桓武天皇ゆかりの地といわれています。大枝には生母である高野新笠が眠る「大枝陵」が、大原野にそびえる小畑山の山頂には、第三皇子である「淳和天皇陵」があります。また「ちはやふる」の詩を詠んだとされる歌人、在原業平は、桓武天皇のひ孫にありまします。「なりひら寺」とも呼ばれる十輪寺では、業平が塩焼きを焼いたとされる塩がまなど、当時の名残をいくつも感じられます。



自然豊かな西山を、肌で感じられるのがサイクリングの魅力▶



特集 西山 サイクリング

サイクリングで 京都・西山をめぐる

西京区洛西支所は、向日市・長岡京市や株式会社あさひ等の民間事業者と連携し、サイクリングによる京都・西山の観光振興を進めています。



住民の方も普段から手軽に自転車を借りて、利用することができ、今後も西山エリアでのサイクリングの取組を進めていく予定ですので、ぜひご参加ください！

サイクリングイベント参加者からの感想

西京区に住んでいますが、「こんないい場所あったんだ!」という再発見がありました。



一生知らずに生きていたらもったいない場所ばかり!

西山エリア、自転車で周ると実は近いんだね!



ツール・ド・西山!で参加者がめったスポット例

